

## 平成 29 年度 高齢者支え合いコミュニティ支援事業団体

町内会概要			
組織名	大久保赤岩町内会	代 表	会長 須田正一 (すだ まさかず)
地域 (市町村)	県北 (福島市)	加入世帯数 (人数)	81 世帯 (254 名)
<p>(1) 自治会の主な活動 町内の清掃活動 (春・秋 2 回)、町内市道・河川敷道草刈り (春・秋 2 回)、花見会、地区運動会、芋煮会、新年会、祭礼 (赤岩稲荷神社夏越祭、赤岩観音様祭り、赤岩どんと焼き、赤岩稲荷神社初午祭)</p> <p>(2) 自治会の特徴 県の北部にあり、福島市の南東部に位置する。古くから農業とともに養蚕業が盛んで絹織物業が発展したが、最近では通信機器などの工場が立地している。大久保・赤岩町内では農業をしている世帯も多く、農繁期などは作業中に顔を見かければすぐにお互い声をかけ合うような、同じ町内に住むもの (働くもの) として雰囲気非常に良い地域である。</p> <p>(3) 今年度実施事業 大久保赤岩町内会高齢者支援支え合いコミュニティ支援事業</p> <p>(4) 事業の主な活動内容 (具体的活動は上記の主な活動に同じ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 住民間の交流：いきいきサロン・長寿会・町内会の方々の交流 (芋煮会、新年会、祭礼等 年 4～5 回)</li> <li>② 健康づくり活動：「いきいきもりん体操」(週 1 回)、健康増進運動：グランドゴルフ (週 1 回)</li> <li>③ 被災者支援：飯舘村・山木屋地区からの避難者の方々との交流 (年数回、町内会行事に参加)</li> <li>④ 地域づくり活動：町内防災組織による、高齢者向けの消火器使用訓練 (秋 1 回)</li> </ol> <p>(5) 本活動を実施することの背景 各団体 (いきいきサロン・長寿会・グランドゴルフ等) がそれぞれ単独で活動をしていたが、今回の事業を実施することで連携しながら地域一体として活動することが可能となる。また、地域の被災者とも交流が図られるようになる。</p> <p>&lt;町内会を軸として支え合いを進めていく&gt; 大久保赤岩町内会では、7 月より毎週火曜日の 9 時から 30 分間「いきいきもりん体操 (福島市版介護予防体操)」が地域住民の楽しみとなっている。もともとはサロンの活動日であったが、より住民間の交流が深まるようにサロン・長寿会・町内会が合同して行うこととなった。 参加者の方々は「農業をやらない冬の時期は、この体操で身体を動かせていい」とか「友達と会えるのが楽しみになっている」と話す。そして何より、「町内会に協力したい気持ちはあるが、なかなか体力的にも難しい。ただ、このような参加しやすい機会を設定してもらうことで、自分もこの会に参加することで協力できている気持ちでいる」という声が聞かれた。 会長の須田さんによると、「これからは町内会事業を単独で行うよりも、連携して事業を実施していくことで、今後も末永く事業を実施できるのではないかと考えている。」とのことであった。 昨年夏から始まった体操は、一度 12 月で終わる予定であったが現在も継続されており、町内会の定例事業として来年度以降も少しずつ連携を進めながら、事業を進めていきたいとのことである。</p>			

- ① 週1回、赤岩集会所に集まって、DVDの操作に四苦八苦しながらも、皆で楽しく「もりん体操」を行う。



- ③ 会長の須田さんは「当町内は1年ごとに班長役が回ってきます。経験することで、町内の様子が見えてきます。班長の経験者が多いからこそ、町内会事業に協力する意識が強くなるのではないのでしょうか」と話す。



- ② 体操終了後は、お茶の時間。お菓子やお茶を楽しみながら、楽しくおしゃべりしたり、町内会行事の連絡なども行う。

